

令和2年11月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

宮島 大典 議員

◇新型コロナウイルス感染症対策関連

○教育行政について

(1) これから冬を迎えるにあたり、生徒の感染防止対策についてどのように実行しようとしているのか、県教育委員会の指導強化に向けた方針を伺いたい。

(教育長答弁)

学校における新型コロナウイルス感染症対策については、国が示す衛生管理マニュアルに基づき、順次実施してきたところであり、今後本マニュアルは、冬の感染防止対策を盛り込んだ内容に改訂されることになっております。これを受けて、県教育委員会では、全国的に感染拡大がみられる中、感染防止対策が不十分にならないようマスクの着用や手洗い、検温等、これまでの基本的な取組を徹底するとともに、換気に伴う室温の低下への対策などについて、学校の実情に応じた取組を行うよう通知することとしております。

(2) 今後の学校行事の取組について伺いたい。

(教育長答弁)

学校行事は極めて教育的意義が大きいものと認識しております。県立高校においては、今年度、新型コロナウイルスの感染防止に配慮し、十分な対策を講じた上で、学校行事を実施してまいりました。

今後は、コロナ禍において時間短縮や規模縮小など、様々な工夫をしながら実施してきた取組を各学校で検証し、集団活動を通して主体性や協働性等を育成するという学校行事の意義を踏まえ、生徒の成長に資する行事の充実に努めてまいります。

(3) 教員研修や保護者を含めたICTリテラシーの構築など課題の解決に向け、事業の進捗状況と今後目指す方針について、教育委員会の見解を伺いたい。

(教育長答弁)

教員のICT活用指導力の向上のために、県では、市町、大学、民間等による協議会を新たに立ち上げ、市町間の情報共有や連携を図ることとしました。第1回協議会では、文部科学省や先進地域とオンラインで繋がり、具体的な教員研修や保護者への働きかけについて協議を深めたところであります。GIGAスクール構想の推進に当たり、本県では「1人の子供も、1人の教員も取り残さない」ということをテーマとし、今年度から教員の周知啓発を目的とした研修動画を作成・配信するとともに、端末を用いた実地研修等に取り組んでまいります。